



文献検索の方法



長崎大学附属図書館参考調査担当

1 情報探索とは？

- ① 基礎調査(入門書・教科書)
- ② 事実調査(実験などに必要なファクト情報の調査)
- ③ 遡及調査(そのテーマに関する過去の成果を調査) = 文献検索
- ④ 新刊調査(最新号のブラウジング→研究動向の把握)



2 図書・雑誌を探す

■ 長崎大学で所蔵している資料 → 長崎大学蔵書検索(OPAC) を使って検索します。

(例) 有機金属化学に関する資料を探す。

<簡易検索画面>

長崎大学附属図書館OPAC

簡易検索 | 詳細検索 | 新着図書 | 新着雑誌 | 雑誌一覧 | 貸出ランキング | MyLibraryログイン[学内専用]

簡易検索画面

資料区分 : 全資料(特集記事検索を除く)
 図書 雑誌 電子ブック 視聴覚資料 雑誌特集記事

和洋種別 : すべて 和書のみ 洋書のみ

検索対象地区 : すべて 文教地区 坂本地区 片淵地区 図書館

フリーワード : 有機金属化学

表示順/表示件数 : タイトル を 昇順 で表示 20 件/ページ

検索 クリア

フリーワード欄にキーワードを入力して、検索します。フリーワード欄は、タイトル・著者名・出版者・出版年・図書 ID・ISBN・ISSN での検索が可能です。内容での検索はできませんので、ご注意ください。

複数のキーワードを入力する場合は、スペースで区切ると AND 検索になります。

<詳細画面>

図書詳細情報

有機金属化学 / 中沢浩, 小坂田耕太郎編著
[[ほか] 共著

タイトルのヨミ: ユウキ キンゾク カガク

出版事項: 東京: 三共出版, 2010.10

シリーズ名: 錯体化学会選書 II サクタイカガクカイゼンショ <BA719>

ISBN: 9784782706381

著者標目形: 中沢, 浩(1952-) || ナカザワ, ヒロシ <DA00188786>

小坂田, 耕太郎 || オサカタ, コウタロウ

上野, 圭司 || ウエノ, ケイジ

本の背表紙

431.13
Sa52
1545982

巻号	所在	請求記号	図書ID	資料状態(予約数) 返却予定日 貸出可	予約・取寄 予約・取寄
	文教地区 中央館:開架	431.13 Sa52 6	1545982		予約・取寄

請求記号と図書 ID は、図書の背に貼付している背ラベルに対応しています。

貸出中の場合は、予約ができます。予約・取寄 をクリックすると、統合認証画面が開きますので、ご自分の長大 ID とパスワードでログインしてください。画面の指示に従って登録していくと、予約ができます。

ただし、このサービスを利用するためには、事前に My Library の利用者情報に連絡先を登録しておく必要があります。

My Library とは!?



あなた専用の図書館サービスのページです。

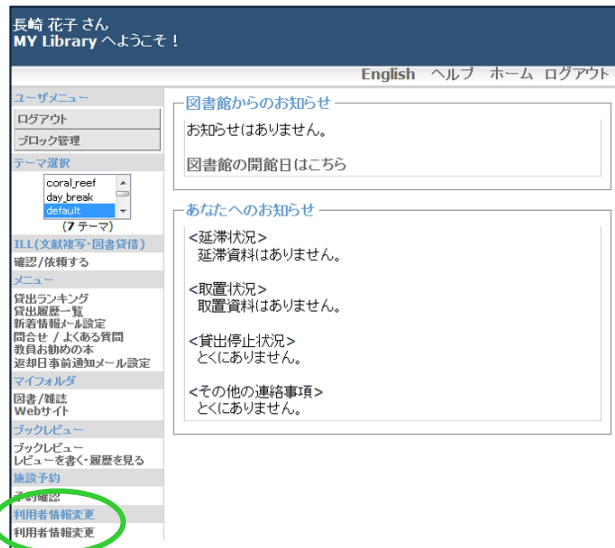
文献複写や図書借用の申し込みのほか、借りている図書の冊数や返却期限の確認、貸出期間の延長などのサービスが利用できるあなた専用のページです。パソコンまたは携帯電話からアクセスすることができます。学外からもアクセス可能ですので、ぜひご利用ください。



ログインはここから



統合認証画面が開きますので、長大 ID とパスワードでログインすると、My Library の画面が開きます。



左のメニューに、現在利用できるサービスの一覧が表示されます。利用者情報変更で連絡先の登録ができます。



■ 内容から資料を検索したい場合 → 図書連想検索 (Webcat Plus) を使って検索します。
(他大学の図書館の蔵書を調べる場合にも有効です)



タイトルをクリックすると詳細画面が開きます。

<連想検索>

入力したキーワードから連想される、関連の高い図書・雑誌を検索してくれます。こんな内容の本を探したい! という場合に、ぜひご利用ください。

<一致検索>

入力したキーワードに一致する図書・雑誌を検索してくれます。探したい資料が明確な場合は、こちらをご利用ください。

化学を学ぶ人のレポート・論文・発表マスターガイド
今田泰嗣, 大嶋孝志, 鹿瀬敬治著

【目次】

- 1章 実験をはじめ前の情報収集
- 2章 実験レポートの書き方
- 3章 実験レポートの書き方
- 4章 卒業論文の書き方
- 5章 卒業(特別)研究発表会のしかた
- 6章 学会で発表する
- 7章 論文を学術雑誌に投稿するには
- 付録(Appendix)

「BOOKデータベース」より

この本の情報

書名	化学を学ぶ人のレポート・論文・発表マスターガイド	著者名	今田 泰嗣 大嶋 孝志 鹿瀬 敬治
書名ヨミ	カクオ マナブヒト ノレポート・ロンブン・ハツピョウ マスターガイド	書名別名	A laboratory manual for chemistry students : successful lab reports, scientific papers, and presentations レポート・論文・発表マスターガイド：化学を学ぶ人の 化学を学ぶ人のためのレポート・論文・発表マスターガイド 化学を学ぶ人のレポート論文発表マスターガイド
巻冊次	-	出版元	化学同人
刊行年月	2010.1	版	-
形態	viii, 212p ; 21cm	ISBN/ISSN	ISBN 9784759612909 ISBN 4759612903
NCID	BB00913456		

この本を探す

図書館で探す 他のサービスで探す

- 国立国会図書館(NDL-OPAC)
- 公共図書館(NDL総合目録ネットワーク)
- 日本の古本屋(全国古書籍商組合連合会)
- 想-MAGNET

この本を所蔵する大学図書館(NACSIS-CAT)

詳細画面では、表紙画像や目次を確認することができるので、本の内容を推測することができます。

所蔵図書館一覧の中に、長大の名前があれば、この図書は長崎大学でも所蔵しています。但し Webcat plus には、所在(大学のどこかにあるか)は表示されていないので、OPAC に戻って再度検索を行ってください。

この本を所蔵する大学図書館(NACSIS-CAT)	
帯畜大 図	430.7 166604
大同大	001919208
拓大	430.7 3004 00720887
筑大	430.7-I41 10009025085
茶女大 図	430.7/I41 0100110017035
中部大 図	
長岡技大	430.7 41 11017597
長高専	004039608
長大	430.7 41 1542525
鶴見大	430.7/K 1296266
電機大神田	430/I-41 0010000920

ココをクリックすると、この本を所蔵している国内の大学図書館の一覧を確認することができます。

<ファクト情報の探索に役立つデータ集やハンドブック>

- **CRC Handbook of Chemistry and Physics**
→物性データ便覧。各種物性値、数学の公式集が掲載
- **理科年表(丸善)**
→暦・天文・気象・物理/化学・地学・生物の各部門を含むデータ集(毎年発行)
- **化学便覧(日本化学会)**
→「基礎編」には、物理定数・単位表、主な化合物の性質などが収録。「応用化学編」もあります。
- **岩波理化学辞典(岩波書店)**
→自然科学分野全般にわたる内容

<遡及調査ってどうしたらいいの?>

一般的に、研究成果は研究論文としてまとめられ発表されます。そして著者が異なる複数の研究論文が集まって、1冊の雑誌が構成されています。遡及調査とは、こういった雑誌に掲載されている論文の中から、自分の研究テーマに関連する論文(文献)を調査していくことです。

ただし、**長崎大学図書館 OPAC** は、雑誌の情報(雑誌名、出版社名等)や雑誌の所蔵の有無は検索することができますが、雑誌の中に掲載されている、1つ1つの論文の情報(論文のタイトル、著者名、掲載情報)までは、調べることができません。

では、論文の情報はどうやって調べたらいいのでしょうか？

→論文の情報を集めた文献情報データベースを使って、調べることができます。



3 文献検索(遡及調査)のプロセス

(1) 主題の設定

何について調べるのか? → 最適なキーワード(検索語)の選定
どこまで遡るか? 言語は? どのデータベースを使用するのか?

(2) 文献の調査(文献の検索と確定)

文献情報データベース 学術雑誌に掲載されている論文の情報を集めたデータベース
→ 組織的・網羅的な調査が可能

国内論文 --- **CiNii**(サイニイ) 海外論文 --- **SciVerse Scopus**(サイバース・スコパス)

- ・検索結果の抄録等により、要/不要を選別(文献の確定)
- ・論題・著者および掲載箇所を確認(文献入手の際の重要なポイント)

(3) 文献の入手

- * 学内蔵書(OPAC)
- * 電子ジャーナル(長崎大学電子ジャーナルナビゲーション)
... 雑誌論文を電子化し、Web 上で見れるようにしたもの
- * ILL(他大学から図書の貸借・文献複写の依頼)

4 文献情報データベースを用いた文献検索

■ 国内論文を探す場合 → **CiNii**(サイニイ) を使って検索します。



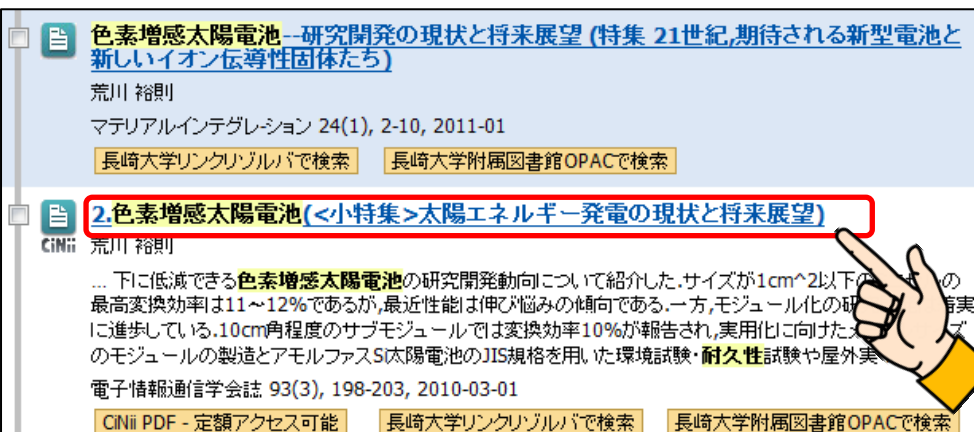
国立情報学研究所提供の学術情報ポータルサイト「GeNii」内のコンテンツ。
研究紀要の多くのフルテキストが無料で公開。

(例) 色素増感太陽電池の耐久性について論じている国内論文を調べる。



検索ボックスにキーワードを入力して、論文検索ボタンをクリックします。

詳細検索では、さらに条件を細かく指定して検索ができます



論文タイトルをクリックすると、その論文の詳細情報を確認することができます。

2.色素増感太陽電池(<小特集>太陽エネルギー発電の現状と将来展望) **論文**
 2. The Present Status of R & D in Dye-sensitized Solar Cells(<Special Section>Current State and Future Perspective of Solar Energy Power Generation)

著者
 荒川 裕則
 ARAKAWA Hironori
 東京理科大学工学部第1部工業化学科
 Faculty of Engineering, Tokyo
 University of Science

参考文献: 21件 被引用文献: 1件

この論文を読む/探す

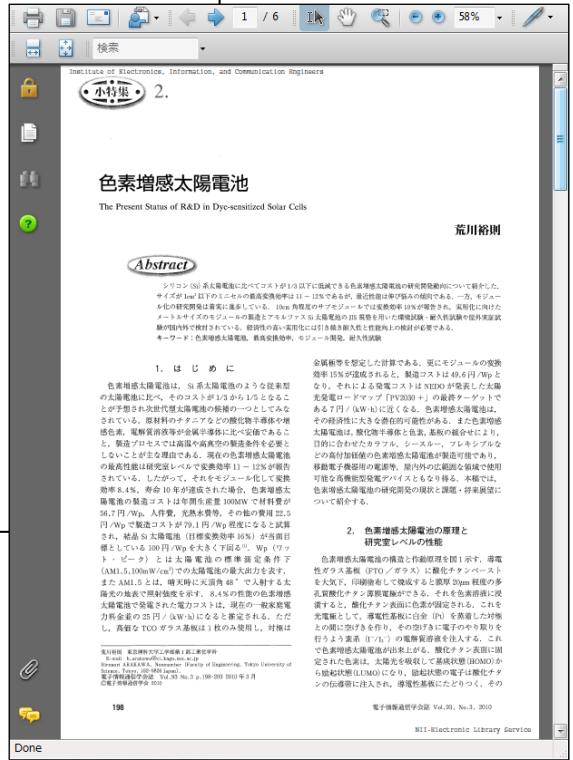
Cinii PDF **Cinii 論文PDF - 定額アクセス可能** **NDL-OPAC** **NDL-OPAC - 国立国会図書館で本をさがす**
Cinii Books **Cinii BOOKS - 大学図書館でさがす** **Resolver** **長崎大学リンクリッパで検索**
OPAC **長崎大学附属図書館OPACで検索**

抄録

シリコン(Si)系太陽電池に比べてコストが1/3以下に低減できる色素増感太陽電池の研究開発動向について紹介した。サイズが1cm²以下のミニセルの最高変換効率は11~12%であるが、最近性能は伸び悩みの傾向がある。一方、モジュール化の研究開発は着実に進歩している。10cm角程度のサブモジュールでは変換効率10%が報告され、実用化に向けたメートルサイズのモジュールの製造とアモルファスSi太陽電池のJIS規格を用いた環境試験・耐久性試験や屋外実証試験が国内外で検討されている。経済性の高い実用化には引き続き耐久性と性能向上の検討が必要である。

取録刊行物

電子情報通信学会誌 [巻号一覧]
 電子情報通信学会誌 93(3), 198-203, 2010-03-01 [この号の目次] **掲載雑誌情報**
 社団法人電子情報通信学会



論文によっては、本文が無料で閲覧できる場合があります。



本文を読む/探すの欄に、上記バナーがある場合は、クリックすると、PDF ファイルが開いて本文を読むことができます。

色素増感太陽電池-研究開発の現状と将来展望 (特集 21世紀期待される新型電池と新しいイオン伝導性固体たち)
 Dye-sensitized solar cell: the present status and the future prospects

著者
 荒川 裕則

この論文を読む/探す

NDL-OPAC **NDL-OPAC - 国立国会図書館で本をさがす** **キーワード** **色素増感太陽電池**
Cinii Books **Cinii Books - 大学図書館でさがす**
Resolver **長崎大学リンクリッパで検索**
OPAC **長崎大学附属図書館OPACで検索**

取録刊行物

マテリアルインテグレーション
 マテリアルインテグレーション 24(1), 2-10, 2011-01
 ティー・アイ・シー

詳細画面にこれらのバナーがない場合は、電子ジャーナルは利用できませんので、長崎大学でこの雑誌(冊子)を所蔵しているかどうかを調べます。

雑誌詳細情報

月刊マテリアルインテグレーション = Materials integration / ティー・アイ・シー

タイトルのヨミ: ゲクガン マテリアル インテグレーション
 出版事項: 京都: ティー・アイ・シー, 1998-
 ISSN: 13447858
 変遷注記: 継続前誌: ニューセラミックス = New ceramics / ニューセラミックス懇話会 <AN10064222>

同検索条件で下記のサイトからも検索できます。
 Webcat Plus 検索 Webcat 検索

アクセス可能な電子ジャーナルの有無を確認する
Resolver 長崎大学電子ジャーナルナビゲーション

一括所蔵情報

所在	巻号	所蔵年次	請求記号	注記
文教地区 工学部材料工学科	15(4-12), 16-24, 25(1-3)+	2002-2012		

OPAC のアイコンをクリックすると、自動的に OPAC の画面にリンクして、雑誌を検索してくれるので、検索の手間が省けます。所蔵巻号をチェックして、雑誌の所蔵があれば、ご利用ください。

<所蔵巻号の見方>

15(4-12)	15 巻の 4 号~12 号は所蔵。1~3 号は欠号。
16-23	16 巻から 23 巻までは、号も全て所蔵。
25(1-3) +	現在 25 巻 3 号まで所蔵。+ は今後も継続して受け入れる予定という意味。

電子ジャーナルも利用できない、雑誌(冊子)の所蔵もない・・・という時は、他の大学図書館に文献のコピーを依頼することができます。(ILLサービス)

同じく、詳細画面の本文を読む/探すの **Resolver** をクリックしてみましょう。電子ジャーナルナビゲーションのページにリンクします。

この論文をリクエストする:の **ORDER** から、文献コピーの申込みができます。

バナーをクリックすると、**統合認証画面**が開きますので、ご自分の長大 ID とパスワードでログインしてください。

※このサービスを利用する場合は、事前に申請書の提出が必要です。詳しくは下記ページをご覧ください。
【文献複写・図書貸借依頼】 <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/ill/>

【検索演習 1】 タンパク質の構造と機能に関して論じている国内論文を調べる。検索結果の中から電子ジャーナルが利用できる論文を探して、フルテキストを開いてみてください。

■ 海外論文を探す場合 → SciVerse Scopus(サイバース・スコパス) を使って検索します。

(例) **lithium-ion rechargeable battery**(リチウムイオン二次電池)について論じている海外論文を調べる。

検索ボックスの中にキーワードを入力して、Search ボタンをクリックします。

【1】Sources
収録されているジャーナルリストをタイトルや分野から一覧できます。

【2】Add search field
検索フィールドを追加することができます。

【3】Limit to
出版年や文献のタイプを指定して検索することができます。

<Scopus の検索メニュー>

【Document Search】(基本の文献検索)

【Author Search】(著者名検索) 著者のプロフィールから検索。

【Affiliation Search】(機関名検索) 機関名(所属大学)から検索。

【Advanced Search】(上級検索) 論理演算子(AND や OR や NOT)を使った複雑な検索が可能。

★検索のヒント

- 1) 大文字と小文字の区別はありません。
- 2) ワイルドカード(*または?)を使って検索することができます。
*...0 文字以上を置き換え ?...1 文字以上を置き換え
- 3) 論理演算子、近接演算子を使って検索することができます。
- 4) フレーズとして検索する場合は、""(ダブルクォーテーション)または{}(中括弧)で囲って検索します。

""(ダブルクォーテーション)

曖昧なフレーズ検索。記号は無視、単数形・複数形の両方の検索ができます。"lithium-ion rechargeable battery"は、lithium ion rechargeable battery や lithium ion rechargeable batteries も検索します。

{ }(中括弧)

厳密なフレーズ検索。指定文字列を厳密に検索。記号も検索。{lithium-ion rechargeable battery}の場合は、lithium-ion rechargeable battery のみを検索します。

<検索結果画面>

Sort by を使うと、著者名順や被引用回数順などで、論文の並べ替えができます。

読みたい論文のタイトル(青字部分)をクリックして、詳細画面を開きます。

詳細画面では、論文情報を確認することができます。

Scopus 収録文献の中で、この論文を引用している文献の情報を確認することができます。

この画面では最新の 2 件が表示されます。

本文のフルテキストを利用したい場合は、[View at publisher](#) をクリックして、出版社のサイトを開きます。

The screenshot shows the Science journal website interface. The article title is "Tin-Based Amorphous Oxide: A High-Capacity Lithium-Ion-Storage Material" by Yoshio Idota, Tadahiko Kubota, Akihiro Matsufuji, Yukio Maekawa, and Tsutomu Miyasaka. The article is dated 30 May 1997. A red box highlights the "Full Text (PDF)" link in the left sidebar, and a red arrow points from this link to the PDF content area on the right.

下記バナーがある場合は、フルテキストが利用できます。バナーをクリックすると、PDF 画面で本文を読むことができます。

A row of four buttons: "Full Text (PDF)", "PDF (544 K)", "Get PDF (370K)", and "Hi-Res PDF [949 KB]".

The screenshot shows the PDF document of the article. The title and authors are visible at the top. The abstract and main text are displayed in a two-column layout. A search bar is visible at the top of the PDF viewer.

【検索演習 2】 radical polymerization (ラジカル重合) に関して論じている海外論文を調べる。検索結果の中から電子ジャーナルが利用できる論文を探して、フルテキストを開いてみてください。

5 電子ジャーナルナビゲーション

長崎大学で利用可能な電子ジャーナルのポータルサイト。データベース詳細画面に **長大Resolver** のアイコンを設定していますので、バナーがある場合は、クリックしてみましょう。電子ジャーナルナビゲーションのページにリンクします。

図書館のホームページから電子ジャーナルナビゲーションを利用する場合は、資料をさがす > 電子ジャーナルを選択してください。

The screenshot shows the "e-Journals Navigation" website. It features a search bar with a dropdown menu for "Title or ISSN" and a "Search" button. Below the search bar, there are options for "Subject" and "Database". The website is in Japanese.

【電子ジャーナルは、こんなに便利♪】

- いつでもどこでも 24 時間利用が出来る。
- 冊子体より早く読める場合がある
- 行方不明、誰かが使用中ということもない。
- 関連論文へのリンクがある

検索ボックスにタイトルまたは ISSN を入力して検索するか、タイトルの頭文字から雑誌を選択してください。分野別・出版社別での検索もできます。

サイテーションリンカーを用いると、論文名からの検索もできます。

<検索結果画面> 検索してヒットしたからといって、全ての本文が利用可能ではありません。

Chemical biology & drug design (1747-0277) 記事を検索 さらにフルテキストの候補を見る
from 2006 to 現在 in [Wiley-Blackwell 2010 Full Collection](#)
from 2006/01/01 to 1年前 in [Academic Search Premier](#)

このジャーナルについては、2つのサイトで電子ジャーナルが提供されていますが、それぞれ提供期間が異なります。**サイト名の前にある提供期間**に注目してください。

・Wiley-Blackwell 2010 Full Collection

→2006年から現在(2012年5月号)までの論文が閲覧可能。

・EBSCO Academic Search Premier

→2006年～1年前(現在であれば、2011年4月号)までの論文は閲覧可能。

＝最新1年分の論文は利用できないので、最新の論文の場合は、上のサイトを利用することになります。

なぜ最新1年分が利用できないの??

出版社側によって、公開猶予期間が設定されており、この期間分の論文が利用できないことを示しています。公開猶予期間は出版社によります。

<論文詳細画面>



画面内に、HTML または PDF の表示がありますので、そこをクリックしてフルテキストをご利用ください。

フルテキストの形式は、HTML と PDF があります。

HTML・・・ホームページの形式(リンクがある)

PDF・・・印刷した時に雑誌を印刷した場合と同じ形式になります。



ちょっと息抜き・・・

「ジャックス」や「アンゲ」って聞いたことある?

長いタイトルの洋雑誌。日本国内では略称で呼ぶ場合があります。例えば、化学分野最高峰の学術雑誌である米国化学会誌「Journal of the American Chemical Society」は、「**ジャックス**」と、ドイツ化学会誌「Angewandte Chemie International Edition」は「**アンゲ**」などと呼ばれています。他に略称で有名な雑誌として、「**プロナス**」があります。これは「Nature」、「Science」と並ぶ有名な総合学術雑誌「Proceedings of the National Academy of Science」の略称です。但し、これらの略称は、国際的には通じません。国際的な略称は、略語を用いた略誌名を使いましょう。

<工学系のジャーナルでよく見かける略語>

Bull. → **Bulletin**

Int. → **International**

Phys. → **Physics, Physical**

Chem. → **Chemical**

Let. → **Letters**

Rev. → **Review**

Eng. → **Engineering**

Org. → **Organic**

Tech. → **Techniques, Technical**

<参考サイト>ジャーナルの略誌名を調べる時は、下記のサイトを参考にしてみてください。

★Journal Abbreviation Sources 雑誌の略誌名から正式名を調べることができます。
<http://www.abbreviations.com/>

6 その他のサイト・データベース

<文献検索>

- ◆ SciFinder <https://scifinder.cas.org> 【同時アクセス 3】
CAS (Chemical Abstracts Service) が開発・提供している化学関連情報のオンライン検索データベース。雑誌論文、特許情報、化学物質情報などを得ることができます。論文名やキーワードだけでなく、物質名や構造式などからも検索することができます。
- ◆ JDream II <http://pr.jst.go.jp/jdream2/>
科学技術振興機構 (JST) 提供の科学技術や医学・薬学関係の文献情報データベースサービス。学協会誌、会議・論文集/予稿集、企業技報、公共資料など約 5500 万件の文献が収録されています。
- ◆ PubMed <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez?otool=ijpnulib>
NLM (米国国立医学図書館) が提供する生物医学分野の無料文献検索データベース。検索は学外からも利用可能ですが、契約誌については、フルテキストの利用はできません。
- ◆ NAOSITE (長崎大学機関リポジトリ) <http://naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp/dspace/>
長崎大学に所属する教職員等の研究成果を収集し、公開している電子コレクション。著者から許諾をいただいた論文は、全文 (フルテキスト) を閲覧することができます。

<ネットで使える百科事典・辞書> 図書館のデータベースリンク集からアクセスしてください

- ◆ ネットで百科 for Library 【同時アクセス 1】
平凡社「世界百科大事典」のオンライン版
※収録コンテンツ・・・マイペディアサーチ・世界大百科事典サーチ・デジタル地図帳 ほか
- ◆ JapanKnowledge+ (ジャパンナレッジ) 【同時アクセス 2】
事典や辞書を横断検索、多彩なコンテンツの雑学の宝庫
※収録コンテンツ・・・日本大百科全書・現代用語の基礎知識・日本歴史地名体系・会社四季報 ほか

<蔵書検索>

- ◆ 国立国会図書館『雑誌記事索引』 <http://opac.ndl.go.jp/>
[雑誌記事索引の検索 / 申込み] をクリック
→ 国立国会図書館で記事を採録した雑誌に掲載された各記事・論文をタイトル・著者名から検索可能。
- ◆ 英国図書館蔵書検索 (British Library) <http://catalog.bl.uk/>
イギリス最大の図書館の蔵書検索。図書貸借・文献複写の依頼ができます。
- ◆ 米国議会図書館蔵書検索 (Library of Congress) <http://catalog.loc.gov/>
アメリカ最大の図書館の蔵書検索

<検索エンジン> 学術文献専門の検索エンジンを利用しよう!

- ◆ Google Scholar <http://scholar.google.com/> (Google社)
- ◆ Scirus <http://www.scirus.com/> (エルゼビア社)

7 参考文献から論文を探す

論文などの最後に記載されている参考文献をもとに、関連する新たな論文にたどりつくことができます。テーマに関連する論文を 1 つ見つけたら、その文献の参考文献のリストから、連鎖的に文献を探することができますので、文献を探す時にとても便利で有効な情報源になります。参考文献が図書か雑誌かによって、資料の探し方が異なりますので、正しい見極め方を覚えてください。

【参考文献の記載例】

◆ 図書(論文集)に掲載されている論文の場合

著者名. "論文名." (In)書名: 副書名. 編者名. (出版地,) 出版社, 出版年, p○○-○○.

和図書 例)西平直. "概念と方法." 岩波講座哲学 13. 飯田隆[ほか]. 岩波書店, 2008, p.233-252.

洋図書 例)Phillips SJ. "Hypertension and stroke". In Laragh JH, editors. Hypertension: pathophysiology, diagnosis, and management. 2nd ed. New York: Raven Press; 1995. p.465-78.

図書の場合は、必ず**出版社**があるので、そこで図書か雑誌かを見極めることができます。

洋図書の場合は、書名の前に **In** の記述がある場合もあります。

◆ 雑誌に掲載されている論文の場合

著者名. "論文名." 誌名. 出版年, 巻数(号数), p○○-○○.

和雑誌 例)時実象一. "電子ジャーナルの長期保存." 情報の科学と技術. 2008, 58(2), p. 84-88.

洋雑誌 例)Vega KJ, Pina I, Krevsky B. "Heart transplantation is associated with an increased risk for creatobiliary disease." Ann Intern Med. 1996 ; 124(11): 980-3

雑誌の場合は、必ず**巻号**があるので、そこで見極めます。

また、雑誌名を**イタリック**で記述したりします。

◆ 電子ジャーナルの記事の場合

著者名. "論文名." 誌名. 出版年, 巻数(号数), p○○-○○. (媒体表示) 入手先, (参照日付).

例)久保百司ほか. "色素増感型太陽電池デバイスの量子論に基づくマルチスケールシュミレータの開発と応用." 日本化学会情報化学部会誌. 2010, 27(5), p. 119
<<http://www.jstage.jst.go.jp/article/cicsj/27/5/119/pdf/-char/ja/>> (参照 2012-4-23).

◆ Web サイトの中の記事の場合

著者名. "Web ページの題名." Web サイトの名称. (媒体表示) 入手先, (参照日付).

例)山崎茂明 "インパクトファクターとは何か: 正しい理解と研究への生かし方" (オンライン) 入手先
<<http://mlib.kitasato-u.ac.jp/homepage/seminar1.html>> (参照 2012-4-23).

自分の論文の中に、参考文献として記述する場合は、サイトのアドレス(URL)と、サイトを確認した日付(アクセス日)を必ず記載するようにしてください。

参考文献の記述方法は、研究分野や学術雑誌によって異なりますので、論文などを投稿する時は、投稿する雑誌の規程に従ってください。規定は雑誌のサイトや最新号に掲載されています。

<参考サイト> 参考文献の書き方については、下記のサイトを参考にしてみてください。

★参考文献の役割と書き方—科学技術情報流通技術基準(SIST)の活用

http://sist-jst.jp/pdf/SIST_booklet2009.pdf [科学技術振興機構]

8 引用と著作権について

引用とは・・・ 自分の論旨を説明・証明するために、他人の文章や事例を引くこと。

著作権で保護された著作物から引用する際は、著作権法第 32 条および第 48 条により、以下の要件を満たすことが条件とされています。

- ① 引用の必要性があること
- ② 自分の文章が主で、引用が従であること(正当な範囲内)
- ③ 他人の文章を括弧でくるなどして、自分の文章と区別すること
- ④ 出所を明示すること

正当な範囲内ってどれくらい？

→「自分の文章の 10 分の 1 以下にとどめる」とされています。



レポートを作成する際に、コピペ(他人の文章や意見をまるごとコピーして、貼り付けること)と呼ばれる行為はしていませんか？

引用元を明らかにせずに、いわゆるコピペでレポートを作成すると「剽窃」になります。何を参考にしたのかを明示し、文章を引用して使用する場合は、その部分を「」で囲むなどして、きちんと区別をしましょう。

剽窃とは・・・ 他人の作品・学説などを、自分のものとして発表すること。

出典:『大辞林』第 3 版(三省堂 2006)

なぜ、他人の文章をまるごとコピー(引用)してはいけないの？

執筆された論文は、それが図書の中の文章であっても、雑誌論文であっても、Web 上の論文であっても、すべて当然にその執筆者に著作権があり、著作権法で保護されています。「ページを埋めるために・・・」とか「よい文章にするために・・・」というような考えで、他人の文章をまるごとコピーして、レポートを作成したりすることは、絶対にやめてください。

参考文献、引用文献は、参照文献リストとして、レポートの巻末あるいは各章末に記述しましょう。作成の仕方は、11 ページを参考にしてください。

<参考文献>

- ・学術情報探索マニュアル編集委員会編『理・工・医・薬系学生のための学術情報探索マニュアル』丸善, 2006 年
- ・吉田健正著『大学生と大学院生のためのレポート・論文の書き方』ナカニシヤ出版, 2004 年
- ・藤田節子著『レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方』日外アソシエーツ, 2009 年



附属図書館 参考調査担当 松田 綾

電話:095-819-2200(内線:3166) / E-Mail:sanko@lb.nagasaki-u.ac.jp

ご不明な点がございましたら、いつでもお尋ねください。